

なみ 27号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさとがすき



香南市では保育所・幼稚園、小学校、中学校との連携・接続を大切にしています。今回は、その中で、今月行った2つの取組を紹介します。

吉川みどり保育所年長さんとの交流

保育所・幼稚園と小学校との交流では、特に年長児と1年生の交流に力を入れています。11月7日（金）、小学校で1・2年生との交流活動を行いました。保育所は『自然のものを使って作ってみよう』小学校は『秋のなかよし交流会～お兄さん・お姉さんたいけん～』と題して、木の実や葉っぱなどの秋のものを使っておもちゃを作り、楽しく交流しました。もともと保育所でいっしょに過ごしていた子ども達です。さらに、6月に保育所で行った交流に続く2回目ということもあり、活動は和やかに始まり、次第にぎやかに、そしてダイナミックになっていきました。ペアでの関わり合いからペアとペアが合流したグループになり、教室のあちこちで自然に関わり合い、活動を工夫する姿が見られました。活動に夢中になりながらも、時おり年長さんを気遣う様子が見られ、1・2年生の成長を感じることができました。



赤岡中学校体験入学

11月11日（火）には、6年生の中学校体験入学がありました。中学校の体育館に入り、一足早く到着していた赤岡小学校の友達と修学旅行以来の再会を喜び合っているうちに、体験入学が始まりました。いざ始まるとなれば緊張気味だった子どもたちですが、開会のご挨拶、学校生活の説明、部活紹介、吹奏楽部の歓迎演奏と進むうちに表情も和んでいきました。その後、校内巡り、授業体験、部活動体験で中学校生活を肌で感じることができました。全体の説明でも、授業体験や部活動体験でも、活動をサポートしてくれる中学生は優しく親切で、頼りになる先輩に見えたことだと思います。ずっと先だと思っていた中学校生活を身近に感じ、近い将来の自分の姿を思い描くことができたようです。子どもたちの振り返りの一部を紹介します。



「国語の体験では、漢文や慣用句を学びました。言っていることはわかったけど、いざやってみると難しかったです。難しかったので中学生になったらがんばりたいです。」

「吹部体験はとても楽しかったので中学生になったら吹部に入ろうかなと思いました。」「とても楽しい時間を過ごせたと思いました。中学生になったら勉強も難しくなるし大変だけど、いい学校生活が送れるようにがんばろうと思いました。」